

新年のご挨拶・御正忌報恩講のご案内

新しい年がはじまります。お念仏に促されて、私達も新しい生活を始めたいと思います。

思えば、娑婆に生息する私たちは、多くのものに囲まれ、多様な生き方を享受しながら、その豊かさを実感できません。批判や言い訳は得意ですが、己を支えている人やものの存在に気付くことは希です。

生きていくために多くの知識をもちながら、肝心の己が何ものであるかを知りません。目先の損得には敏感ですが、事の真偽には疎いようです。過剰な人生観「如何に生きるか」はあっても、たった一つの死生観「如何に死ぬか」をもてないのは悲惨です。喜びや悲しみをかかえても、それを他者と共有することができない空しさ。こんな閉塞社会で、人はとまどい、孤立し、不安を抱き、最後の一息まで右往左往して骨になっていきます。

人と自然が分離され、己と他者とが分断され、生きることと死ぬことが乖離したこの時代に、生死出離の一大事を親鸞聖人の生き方から学ぶことは何よりも大切なことです。

年頭より、親鸞聖人の報恩講を厳修いたします。とりわけ**十五日（水曜）・午後2時**の報恩講式の「私記文・嘆徳文」の拝読を頂き、聖人の娑婆での生き様を聴聞されます様ご案内申し上げます。

御正忌報恩講行事日程

16日	お晨朝 日中勤行	AM七時半 AM十時	引き続き法話 引き続き説教
15日	親鸞物語 初夜勤行 報恩講式	PM七時 PM六時 PM二時	真宗文化講座 門徒勤行 引き続き説教 お説教
14日	往生礼讃 日中勤行 お説教 逮夜勤行	AM七時半 AM十時 PM一時 PM二時	引き続き法話 引き続き説教 引き続き説教
13日	逮夜勤行	PM一時 PM二時	お説教 引き続き説教

布教使慈泉寺 片岡妙晶師
亀山御坊 本徳寺

姫路市亀山三三四
 079-235-0242